

2024年（令和6年）4月 12日

藤沢ゆかりの彫刻家夫妻、その作品と人生に迫る！

藤沢市アートスペース令和6年度企画展 | 熊坂兌子 サール・シュワルツ 作品展 *la vita* ラ・ヴィタ



藤沢市内の公園にある、これら2つのパブリックアート作品に親しみのある方も多いことでしょう。作者は藤沢ゆかりの彫刻家で、イタリアと日本を股にかけて創作活動を行った熊坂兌子（1933-）とサール・シュワルツ（1912-2004）夫妻。本展では、2023年新規収蔵作品を中心に、彫刻や版画などの作品、二人のこれまでの活動をご紹介します。

la vita とはイタリア語で「人生」「命」の意味。作品に込められたメッセージや、二人が共に歩んだ人生に触れてみませんか。



熊坂兌子《核兵器廃絶平和祈念像》大理石、1995年
奥田公園前広場 撮影：熊野淳司



サール・シュワルツ《デミター》（豊かな実りをもたらす女神）
ステンレス 1990年 長久保公園

展覧会概要

会期：2024年4月27日【土】～2024年6月2日【日】

開館時間：10:00-19:00（入場は18:45まで）

会場：藤沢市アートスペース

観覧料：無料

休館日：月曜日（ただし、4月29日【月・祝】、5月6日【月・振休】は開館、

4月30日【火】、5月7日【火】は休館）

主催：藤沢市、藤沢市教育委員会

協力：公益財団法人藤沢市みらい創造財団、一般財団法人藤沢市開発経営公社

後援：神奈川新聞社、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、レディオ湘南

この資料に関するお問い合わせ先

藤沢市役所 生涯学習部 文化芸術課 藤沢市アートスペース（FAS）
担当：鎌田
〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F
TEL:0466-30-1816 FAX:0466-30-1817 Mail:fj-art@city.fujisawa.lg.jp



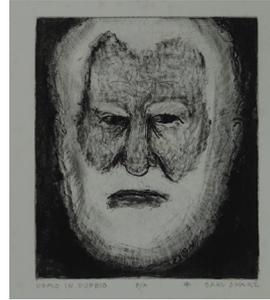
藤沢市アートスペース



本展の見どころ

多様な素材に注目

大理石などによる数々の大作を手掛ける一方で、版画などの平面作品やコラージュなど、多様な素材や技法にも取り組んだ熊坂兌子。既存の表現方法にとらわれず、道具も手作りし、あふれるアイデアを形に変えていったサール・シュワルツ。本展ではブロンズやアルミニウム、テラコッタなど様々な素材による立体作品や、エッチング、シルクスクリーンなどの平面作品を展示します。



左：サール・シュワルツ《UOMO IN DUBBIO》紙、エッチング、2000年

右：熊坂兌子《Noh》紙、シルクスクリーン、1974年



上：熔接中のサール・シュワルツ
右：熊坂兌子（1980年ごろ）
（いずれも作家提供）



作品と人生を語る「トークセッション」

熊坂兌子と茅ヶ崎市美術館・小川稔館長とのトークセッション。展示作品についてはもちろん、夫妻が出会った1970年代ニューヨークのアートシーンや、制作拠点であったイタリアにまつわる興味深いエピソードもお話しいただきます。お聞きのがしなく！（要予約、詳細はチラシ参照）

子どもたちや学生の作品も登場！

事前に行ったワークショップ（3/28）では、子どもたちが《核兵器廃絶平和祈念像》などのパブリックアート作品を参考にしてねんどで作品を作りました。また、湘南工科大学の学生は、映像とパブリックアートのコラボレーションを展開予定！さて、どんな作品が会場を賑わせてくれるでしょう？



藤沢市アートスペース（FAS）

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F

TEL:0466-30-1816 FAX:0466-30-1817

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/>

